

令和7年度 焼津市立大村中学校 グランドデザイン

国・県の教育の方向

『生きる力』の育成

- ・育成を目指す資質・能力を的確にとらえ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る
- ふじのくに『有徳の人』づくり
- ・自分ごと（自分の事）としての学び
…「子供が主体となる学習」
- ・誰一人取り残されない教育の実現

校訓



- 自 主
- 努 力
- 健 康

焼津市教育大綱の基本理念

優しく、強く、愛しい人

〔学校教育の重点〕

- 失敗や間違いを恐れない子、疑問を言える子
～子どもたちに挑戦(旅)をさせる～
- ・「生きる力」を育む児童生徒への指導
魅力ある授業 心を育てる学校生活
 - ・児童生徒の成長を支える教育環境の充実
教職員の和 家庭・地域との協働
関係諸機関との連携

学校教育目標

心豊かで、自分の未来を切り拓く生徒の育成

基本理念

〇互いの個性を尊重し合い、多様なあり方を認めることをはじめとする「心の豊かさ」と、自分にとってよりよい生き方とは何かと常に考え、「主体的に行動して自分の未来につながる道を自ら切り拓く力」を身に付けられるように、「自分で考えて決めることができる学校」にしていく。

重点目標

こころざし、共に高める

資質・能力を身に付けた姿をイメージ P

経営目標

目標に対する適切な指導と見届け D

主体性を高める教育活動の推進

安全・安心（生徒・教職員）

教職員の和

自ら動き出す新たな目標への意欲付け A

結果以上に過程を重視した振り返り C

学び応援部（学習）

【共に学び合える環境づくり】

～自分で見つける、みんなで変えていく～
〇「学び手視点」での授業づくりによる、主体的・対話的で深い学びの実現

- ・自分で考え、選び、決定できる場のある自己調整型の学び、疑問や問いを大切にしたい問題解決的な学びをととして「教科の見方・考え方」を鍛える

<指標> 「授業に積極的に参加している」 目標 90%以上

成長応援部（生活）

【寄り添い きく】

～いつも行動に思いやりを～
〇「温かで、肯定的な子ども観」に基づくかわり …人権意識の高揚

- ・一人一人に居場所があり、安心して生活や学びに向かえる学校風土をつくる
- ・わからないことには寄り添い、「失敗を経験に」変えられるような支援を様々な場面で行う

<指標> 「やる気をもって登校している」 目標 90%以上

挑戦応援部（特活）

【しかける】

～自分たちの力で前へ～
〇生徒主体の自治的な活動の推進

- ・居場所づくり【教師主体】と、絆づくり【生徒主体】に向けた取組を推進する
- ・自分たちの生活は自分たちで変えられるという実感をもたせる

<指標> 「私はみんなの役に立っていると思う」 目標 80%以上

地域とともにつくる学校

◇地域とともにつくる学校生活

- ・コミュニティスクール

◇地域とともにつくる学ぶ環境

◇地域とともに育てる子どもたち

- ・学校公開週間

- ・環境整備作業

- ・幼保小中合同研修会

- ・民生委員、保護司との懇談会、連絡会

- ・PTA、学校後援会による学校応援団活動

- ・地域行事への参加や地域との交流活動